

校長室の窓から No.4

平成26年 6月 2日
尼崎市立武庫東中学校
校長 小谷 豪 郎

BFC 少年消防クラブの活動が始まる



今年度の少年消防クラブの組替え式が、5月19日（月）にありました。

今年は、1年2組の37名の生徒が担当することになり、尼崎西消防署の消防士さんの指示に従い消防ホースの準備や片付けの方法を教えてくださいました。

最後は、全員が消火訓練で本物の放水銃を持って放水の訓練をさせていただきました。



これから1年間、消防に関すること、地震発生時の対応、そして災害時だけでなく、役に立つ救急救命の技術等について、消防署の方々から指導を受けながら学習を進めていきます。学校の代表として特別に授業を受けますので、いい加減な気持ちで対応せずしっかりと学んで有意義な時間にしてください。

大忙しの週末でしたが・・・

全く個人的な話ですが、ここ最近、週末の土日が予定で一杯でした。

17日は朝からソフトボールの応援、選手たちは頑張っていました。2試合続けてかなり打ち込まれすぎて残念な結果となってしまいました。あと2ヶ月頑張って夏の総体でリベンジに期待します。

そこから田舎へ飛んで帰り、両親が住む家の駐車場の拡張工事の件を業者と打ち合わせして、実家へ泊まりに行き、認知症の初期症状が出始めている「親父」に、工事のことを説明するのがまた一苦勞でした。いつまでも元気なのは良いけれど、時々話がかみ合わなく成るときは、こちらで疲れるし寂しい思いもしますが、今年の誕生日が来れば90歳になります。本人は100歳まで頑張って「東京オリンピック」を見に行きたい、なんてのんきなことをいっています。

次の日は、朝早くから駐車場拡張予定の花壇の始末です。工事が始まる前に「母親」がお気に入りの植木を別の場所へ移さなければならないので、何種類もの庭の植木を手でマメを作りながらスコップで掘り起こし別の場所へ移動させ、2時過ぎにやっと終わり慌てて伊丹の家に帰り、18日が最終日となる篠山紀信写真展に行くために、ダッシュでグランフロント大阪へ出かけました。入り口を入るといきなり日本刀を構え筋骨隆々の裸体の三島由紀夫、すごい迫力でした。他に微笑む夏目雅子、吹雪の中の吉永小百合、女形で人間国宝の坂東玉三郎、市川海老蔵など若手歌舞伎役者・山口百恵・後藤久美子・宮沢りえ・・・皆さんにはピントこないかもしれませんが、青春時代を思い出す写真がたくさんあり、ゆったりとした感動・感激の時間を過ごせました。

春の10万人わがまちクリーン運動

毎年恒例のクリーン運動の季節がやってきました。本校では、昨年度も修学旅行中に1・2年生の部活動関係の生徒が、校区内の大きな公園及びその周辺を対象に日ごろの感謝の気持ちを込めて、このクリーン運動に参加しています。

日頃は、中学生が公園に溜まっていると、必ず良くないことをしているようで、学校へ直ぐに通報が入ります。しかし、大半の生徒は一生懸命、学習に部活動にと汗を流して頑張っています、そんな生徒たちの頑張りで日頃何気なく過ごしている校区内の公園を清掃し、感謝の気持ちを表す活動として取り組んでいます。

このほかにも、社会貢献活動に積極的に参加する取り組みを進めています、校区内の自治会、敬老会、子供会その他様々な取組で中学生の参加が可能な時には、事前に学校まで連絡・相談いただければ、検討したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

修学旅行に行ってきました。

今年の3年生は、大分県宇佐市安心院と言うところへ行ってきました。

4～6人の班で42軒の地元の農家などに民泊して、漁業、農業、酪農など日頃尼崎では経験のできないような様々な体験活動を行ってきました。

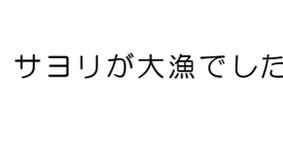
本年度は特に、新しく漁業体験ができる漁師町への民泊もあり、朝早くから漁船に乗り込んで漁に出かけ、底引き網を体験したり一本釣りを体験したりして、自分たちで取ってきた新鮮な魚介類を昼食に刺身にさせていただいたり、晩ご飯の時にバーベキューをしたりと想像以上の体験をしたグループも有ったようです。



漁船で海の男が
かえってきました



一本釣りの体験
残念な人は・・・



サヨリが大漁でした



モンゴウイカ
黒鯛にエビ
こちらも大漁



《今月のことば》

『なんくるないさー』

—琉球方言—

挫けずに 正しい道を歩むべく 努力すれば
いつかきっと報われて 良い日がやってくる。

※何でもないさ、心配いらないよ、と言った楽観的な表現に最近では間違われて使われることが多くなっているそうです。